

アスア
 246A・100株
 9月26日
 東証グロース
 名証ネクスト上場

物流事業者の安全活動をサポート

「物流業界を人とデジタルの力で改善する」をミッションに、物流業界に特化したコンサルティングサービスを中心に展開する。3事業体制で、足元の売上構成比は、コンサルティング事業53%、CRMイノベーション事業20%、通信ネットワークソリューション事業27%となる。

コンサルティング事業では、対面型コンサルティングサービス「TRYESサポート」と定額クラウドサービス「TRYESレポート」を提供する。現時点での売上構成は約9対1である。

「TRYESサポート」では、効率的な安全活動を短時間で実現し、24時間体制でサポートする。コンサル料は10万円~/回（税抜）で、2023年6月期の年間実施件数は2,473回（前年同期比5.2%増）である。顧客は保有台数50台以上の物流会社が多く、1社あたりの取引額は300万円前後となる。

なお、現在価格改定を検討しており、今後利益率は向上する見込みである。



「TRYESレポート」は、「TRYESサポート」のノウハウと約1,000以上の教育関連資料をもとに作成した教育コンテンツと、管理者の負担を軽減する機能を提供する。2024年6月期第3四半期末での契約社数は444社（前期末比58.0%増）、登録人数は13,605人（同120.5%増）と、開始から4年で大幅に増加した。

9,800円~/月（税抜）で導入可能なことから、創業間もない企業から大手まで顧客層は幅広い。オンライン完結型のため、現時点での粗利率は70%以上で、現状の取引社数成長率を見ても今後売上拡大に伴って、更なる全社粗利率向上が見込まれる。



アスア
 246A・100株
 9月26日
 東証グロース
 名証ネクスト上場

的確な需要判断と柔軟な対応で顧客基盤を拡大

同社の強みは、安全活動支援の現場に出向き、毎月5,000人以上のドライバーと面談し、変化する現場のニーズを掴み、臨機応変に対応することである。

その結果、「TRYESサポート」では、22年に及ぶ現場実践で培ったノウハウにより市場を独占しており、顕著な競合はないと言える。

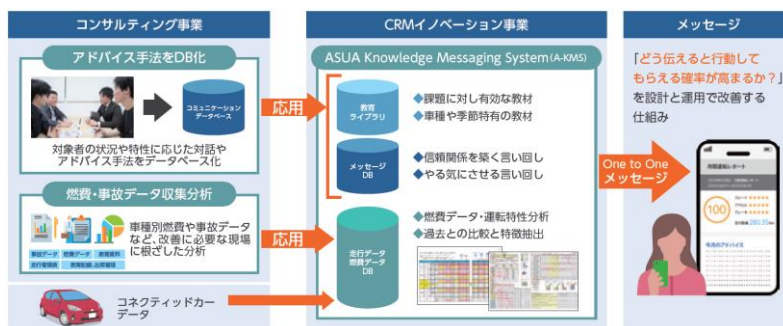
一方、「TRYESレポート」はeラーニング領域で表面的には競合が見られる。ただし、前述した通り同社の場合は現場で得た実践的な事例や情報を基にコンテンツを改良するなど、差別化要因が強力だ。また、研修システムを手掛ける(株)インソースと関係を構築している他、対面型とオンライン完結型の2つのサービスを顧客需要に対応して適宜使い分けることで、顧客の困り込みを実現している。

「安全」をキーワードに新領域へ進出

CRMイノベーション事業では、コンサルティング事業のデータを応用した、安全への行動変容を促すメッセージングサービス「ACE(現A-KMS)」を提供している。

実績としては、トヨタ自動車(株)のネクティッドカーが収集するデータを融合し、「トヨタフレンド」でのエコや安全メッセージの配信のほか、トヨタモビリティパーツ(株)など3社と共同で、自動車整備業界向け「AI整備見積りシステム」を開発し、2024年4月に提供を開始した。

保険業領域では、あいおいニッセイ同和損害保険(株)が展開する安全運転で保険料が下がるテレマティクス自動車保険「タフ・つながるクルマの保険」でも採用されている。



アスア

246A・100株

9月26日

東証グロース

名証ネクスト上場

未開拓の一般企業に向けて公共機関と連携

一般企業に向けて、通信ネットワーク事業では、「TRYESレポート」を提供する計画で、トライアルが完了した段階にある。CRMイノベーション事業は、「A-KMS」の提供を進める計画だ。

社用車を5台以上保有する一般企業は550,000社と試算しており、市場規模は、当然ながら運送事業者63,000社の約9倍と巨大だ。2022年の道路交通法改正により、安全運転管理者の選任義務が強化されたことも同社には追い風となる。

現在、警察機関と連携し、(公財)交通事故総合分析センターが保有するデータを活用した、安全活動支援のシステム構築を検討している。

特定技能人材の採用拡大で安全活動支援の需要が高まると予想

ドライバーの8割を外国人が占めるような物流企業も出てきているなか、特定技能受け入れでは自動車運送業が対象となるなど、業界では人材確保等の観点から外国籍人材の需要が増加すると見込んでいる。

(一社)東京都トラック協会を中心に多言語化対応等の検討が進むなど、安全活動支援の煩雑化は予想されるが、同社は、これを顧客基盤拡大の好機と捉えている。特定技能人材出身国でドライバー教育を行う企業から情報収集するなど、独自にも考案を進めている。

アスア
246A・100株
9月26日
東証グロース
名証ネクスト上場

中長期の業績見通し

運送業界の市場規模について、事業者数は足もと15年で、63,000社水準で推移しており(国土交通省「貨物自動車運送事業者数の推移」2023年3月21日現在)、内99%は保有台数100台以下の事業者と推定されている。

同社は、主力の運送業界向けサービスでさらなる潜在需要の獲得を狙う。足元で準大手との関係構築も進んでおり、そうした企業がそれぞれ持つ1,000社以上の協力会社に対し、販路拡大に向けてセミナー実施など、施策を推進している。

2024年問題に関しては、対応する物流関連2法の改正を受け、積載率改善や、荷待ち・荷役時間の削減など、ドライバー管理者の負担増が深刻化している。そんな中、運送事業品質の根底を支える安全活動支援は相対的に後手に回っている現状があり、管理者の負担を軽減できるTRYESプログラムを中心に提案することで、アウトソーシング需要を喚起する。

新規事業として「AI整備見積りシステム」やテレマティクス自動車保険、一般企業向け領域への拡大など、展開を広げているが、これら戦略立案は、現場で活躍する営業担当者やコンサルタントの声やアイデアが発端となることも多い。組織風土として、新規ビジネス創出の士気が高いことも同社の強みであり、今後の成長に期待できる。

決算期	売上高	業績推移 (百万円・%)				
		伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2021/6	1,143	4.4%	61	—	25	—
2022/6	1,227	7.4%	108	75.8%	71	180.8%
2023/6	1,238	0.9%	114	6.0%	69	-2.7%
2024/6推	1,363	10.1%	167	45.9%	118	70.6%
2025/6予	1,431	4.9%	188	12.2%	136	15.0%
2024/3 3Q	986	—	97	—	66	—
予想EPS/配当	単独：53.86円/5.66円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算					

アスア

246A・100株

9月26日

東証グロース

名証ネクスト上場

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp